

まち協で広がる笑顔の輪

## まち協の活動にいざ潜入



家庭と地域のかかわりを  
深めるために実施

### サンタが家にやってくる！

(吉田地区まちづくり協議会)

12月24日にクリスマスプレゼントを持って子どもたちのところへ訪問。サンタも届け先とプレゼントを間違わないように入念に確認します。



サンタの突然の訪問にびっくりする子どもたち。子どもたちの笑顔を見て、サンタも心温まる気持ちになっていました。



地域の居場所づくりを目的に  
毎月開催

### にじいろクラブ

(燕東コミュニティ協議会)

12月にクリスマスオーナメントを作りました。毎月行うまち協のイベントを生きがいにしている参加者の姿も！



華やかなオーナメントが完成し、満面の笑みをこぼしていました。



吉田地区まちづくり協議会  
福祉部会 部長  
かのちづこ  
狩野 千鶴子 さん



### 人見知りだった 私が夢中に！

皆さんの期待に応えたい

以前は人と関わるのが苦手でしたが、地域活動に参加するうちに、人とふれあい、みんなで活動することが楽しいと感じるようになりました。今回、福祉部会で、高齢者向けの交流企画として遠方に少し足を延ばした温泉ツアーを企画したのですが、予想をはるかに上回る参加があり、行きのバスから終始にぎやかで心弾む会となりました。帰

りのバスで「次のツアーはどこかな」と楽しみにしている声を聞いたときは、やってよかったと思えました。来年度は、より満足してもらえる企画を考えようと気合いが入ります。

多くの人に知ってほしい

吉田地区まち協は、女性メンバーも多く、部員同士の仲が良いのが特徴です。みんな企画を考えていると、私だけでは思いつかないアイデアが生まれるので、吸収の毎日です。私たちも楽しんでもらえる企画を準備していますので、まち協の活動を知ってもらい、一人でも多くの人にまち協に参加してほしいです！



分水小学校区まちづくり協議会  
副会長  
ひぐちさちこ  
樋口 幸子 さん

### まち協は、 気づきと成長の場所

やりがいを感じる瞬間

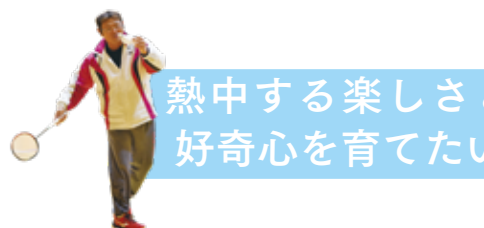
みんなで汗をかきながらイベントを運営して、参加者が喜ぶ姿を見たときや、メンバー同士で「お疲れさまでした！」と声を掛け合う瞬間にやりがいを感じます！

まち協に参加して得たもの

まち協に参加して一番の収穫は、新たな気づきや学びです。おとし、初開催した「防災フェア&KIDS

フェスティバル」で、起震車を体験した子どもたちが「怖くなかった！楽しかった！」と言っている姿を見て、「防災意識を持ってもらうことって難しい！」と、感じました。そんな中、メンバーから「楽しく学ぶことは大切。もし実際に自分の家で同じ揺れが起きたらどうなるか、具体的に考えてもらえるよう伝えてみたら」というアドバイスをもらいました。

※地震の揺れを再現できる装置を搭載した車両



### 熱中する楽しさと 好奇心を育てたい

きっかけは息子の一言

息子から「親子バドミントンに参加したい」と言われたことがまち協へ参加のきっかけでした。実際に参加してみたら楽しく、息子よりもハマってしまいました(笑)。

まち協の魅力は、子どもたちの成長を見守れること

息子が「親子バドミントンに参加したい」と言われたことがまち協へ参加のきっかけでした。実際に参加してみたら楽しく、息子よりもハマってしまいました(笑)。

活動の中で、「スポーツが上達してほしい」という思いはないんです。ただ、一つのこと熱中する楽しさや新しいことに挑戦する好奇心を育ててほしいと思っています。

挑戦といえば、おとしのバドミントン大会で、子どもたちから「試合の進行をしたい」と希望があり、任せてみることにしました。結果、進行は成功！子どもたちの成長を感じた瞬間でした。

また、親や学校の先生以外の大人とふれあえる場所があることは、子どもたちにとっても社会勉強になります。将来は、孫とまち協の活動に参加することが一つの夢です。

## まち協の活動、実際どうなの？

まち協の活動は各地域の住民が運営しています。実際に、それぞれのまち協の運営に携わる3人にインタビューしました。

